

# 議案提出権を生かし 市民の切実な願い提案

日本共産党  
青梅市議団

六月議会で、日本共産党青梅市議団は、議案提出権を生かし、「乳幼児医療費の充実を」の条例案、「介護保険の減免制度の創設を」と「児童館の建設を」求める決議案を提案しました。提案に対して、自民クラブ、ニューエイト（公明党、社民党）、市民フォーラム・生活者ネットの議員は反対しました。三つの提案の主な内容は左記のとおりです。日本共産党は、引き続き「三つの提案」の実現に向けてがんばります。



提案説明者  
齊藤 光次

## 乳幼児医療費の充実を

青梅市の乳幼児医療費の無料制度には、所得制限があります。  
三多摩では、所得制限なしが、一歳未満までは十二市、二歳未満までは五市、三歳未満までは二市と充実がすすんでいます。青梅市でも当面一歳児までの所得制限をなくし、制度の充実を図るよう求めます。



提案説明者  
藤野ひろえ

## 介護保険の減免を

介護保険が始まって三年経過したが、保険料、利用料が重いので軽減を求める声があります。  
四月から保険料が上がり、七月からは低所得への訪問介護利用料が、さらに三%から六%に負担が増えます。他市でも実施しているように、低所得者の保険料・利用料を市独自で減免する制度をつくるよう求めます。



提案説明者  
西村れい子

## 児童館の建設を

児童館は、指導員のもとに、読書や音楽、スポーツなど子どもが集団で遊んだり、子育ての相談や親子がともに成長できる場としての役割を担っています。  
ところが二十六市中、児童館の計画すらないのが青梅市だけです。建設を望む声が高まっています。子どもたちの健全育成の拠点としての児童館の建設を求めます。

## 議会運営の改善提案

日本共産党青梅市議団は、議長に文書を提出しました。改善内容の主な点は次のとおりです。

### 改善の提案

- ☆委員会の傍聴制限の撤廃
- ☆市民以外の人々の傍聴を
- ☆議会運営委員会の行政視察の廃止
- ☆海外視察の廃止
- ☆本会議の議事録、委員会の会議録をインターネット等で公開を
- ☆委員会の行政視察は限度額の削減、経費節減
- ☆陳情は、市民以外が提出したもの、国や都政にかかわるもの等も担当委員会で審議すること
- ☆本会議・委員会での議員の録音機の使用を認めること
- ☆インターネット等で本会議の中継を
- ☆市役所ロビーのテレビで本会議中継を

### 議会の改善すすむ

- 日本共産党の提案が生きて、今年度から議員の弁当代は自己負担になりました。
- 御岳山ケーブルカー優待乗車証を受け取らないことに。日本共産党市議団は以前から優待乗車証を議会事務局に返していました。このたび議会全体として受け取らないことになりました。

日本共産党衆議院東京25区予定候補



## 鈴木たくや

みなさんこんにちは。解散総選挙が年内におこなわれるだろう、という報道が続いています。私はこの選挙で勝利し、小泉政権の中小企業・家計、福祉切り捨て政治を、そして、アメリカいいなりになって戦争準備を進める政治をストップするため、頑張ります。

## 青梅民報

No. 301 2003.7  
発行責任者 山崎喜好  
TEL 0428-23-1840

市議団の連絡先

齊藤 光次 22-8715  
藤野ひろえ 76-1670  
西村れい子 74-4459



# 公約実現

# くらし・福祉・教育など願い実現へ全力

日本共産党

日本共産党青梅市議団は、四月の市議会議員選挙で公約した市民要望の実現のため、六月議会の一般質問でとりあげ、市長に求めました。

ため込んだ新庁舎建設基金百十七億円の  
一部を生かせば、直ちに実現できます。  
市民に冷たい竹内市長の態度が問われています。



質問項目	共産党の主張	市長・教育長の答弁
公共料金引き上げ計画撤回を	新庁舎建設基金117億円をつかい、国民健康保険税などの引き上げ計画は止めよ。	受益者負担は見直しも必要。基金は目的以外に取り崩せず、議会の決議もある。
新町地区に小学校の新設を	施設使用等問題もあると思う。国の適正な学校規模基準にそって対応すべき。	学校規模の適正化に向けて、周辺の学校を含めて通学区域の見直しを行う。
住宅リフォームの助成制度を	建築職人の仕事の確保と市民のリフォームを促進するため必要ではないか。	現行の住宅整備基金制度の中で、研究、検討していきたい。
今井地域に子供の遊び場を	近年宅地化が進み、住民から公園等の設置の要望がある。各所に設置すべき。	今井地域には、都市公園など12箇所ある。霞川調整池の上部に公園整備を計画。
河辺駅駐輪場料金 高齢者・学生は半額に	高校生・大学生は年間2万円もかかる。福生市は半額。他市も割引制度を実施。	以前にも質問があったが、市としては減免制度は考えていない。
学校のプールに温水シャワー設置を	1校300万円から500万円可能。福生市、羽村市では、すべての学校にある。	長期計画の中でプールの大規模改修にあわせて設置する。
御岳山などのトイレ整備、環境保全を	岩石園のトイレの改善、清流を守るためにも、適切な整備を。	国立公園内で、東京都の管理下にあるので、都に要望している。
サラ金・ヤミ金の被害から市民を守る対策を	被害の訴えが寄せられている。サラ金110番の設置やマスコミの過大広告は自粛を。	独自の相談窓口は設置しない。消費者相談で対応する。
永山北部丘陵の宅地開発は中止を	条件付きの開発促進、資金面や道路の築造計画も問題多い。市民へ情報提供をすべき。	事業者が検討しているので報告を受け、市として対応すべき点は、説明していく。
学校の耐震診断と補強工事を	耐震対応が遅れている。早期に耐震診断を実施し、必要なところは早期に補強工事を。	長期計画にもとづいて進めていく。建物の老朽化等を考えながら、耐震診断を行う。
コミュニティバスの早期実現を	交通空白対策、高齢者の外出支援など、コミュニティバスの早期運行は市民の願い。	検討委員会の検討結果をもとに、効果的なバス交通を検討していく。

## 日本の民主的改革 社会主義の未来像 二一世紀の日本と世界の展望をしめす

日本共産党綱領改定案

日本共産党は、第七回中央委員会総会（六月二一日から二三日）をひらき、十一月に招集した第二三回党大会に対する党綱領改定案を採択しました。改定案は、一九六一年に決められた現在の綱領を、四二年間のとりくみをしつかりふまえて、どんな日本、どんな世界をめざすのか、その実現の道すじを、わかりやすく書きあらためました。これから約半年にわたり、党全体で討論した上で、党大会で決定します。

綱領改定案のお求めは、党市議団へ

### 無料法律相談

毎月第2火曜日  
午後1時から  
羽村産業福祉センター  
予約は市議団へ

### なんでも相談

くらし、福祉、介護、年金、失業、リストラ、教育問題など、お気軽に

米英軍のイラク軍事占領を支援する自衛隊の派兵に反対しましょう